

ふれあい便り

第210号 石原自治会
発行日 令和5年11月18日

<4月16日春の環境美化作業>

今年の春季環境美化作業は、新型コロナウイルス感染リスクを検討し例年より規模を縮小して開催しました。大勢の会員の皆様に地区内のゴミ拾いに出役いただき、420 kgのゴミを回収することができました。大谷川護岸の草刈り作業には54名の方に出役いただき、遷喬小さくら橋から西地土地区との境まで草刈りをしていただきました。地域の皆様のご協力により大変綺麗になりました。

<5月30日ゾーン30啓発活動>

地区内石原戸田線・西地地区は福知山市唯一の「ゾーン30指定地域」となっており、毎年5月に福知山警察署・地元市議・石原見守り隊・戸田自治会・石原自治会役員協力のもとゾーン30啓発活動を実施しております。今年も児童の通学時にあわせ、セレカ工業所前にて12名参加のもとドライバーさんに手持ち看板を掲げ周知を行いました。



<7月16日都市公園草刈り作業>

自治会内5か所の都市公園については、毎年3回地区内会員さまのご協力をいただき草刈り作業を行っております。5月は52名、7月は56名の参加をいただき、公園草刈り作業をお世話になりました。

今年は酷暑が続いたせいか雑草がよく伸びておりましたが皆様のご協力で綺麗になりました。



<8月20日大谷川護岸草刈り作業>

都市公園同様、毎年4回地区内会員さまのご協力をいただき大谷川護岸の草刈り作業を行っております。6月は51名、8月は44名の参加をいただき、口池下から西地土地区との境まで草刈り作業をお世話になりました。なお、大谷川（遷喬小学校校門から口池下まで）草刈り作業については、蛍の羽化産卵を促進するため、6月までは草刈り作業は自粛しております。年を追うごとにたくさんの蛍の乱舞を見ることができるようになりました。自然いっぱいの石原地区が永久に続くことを願ってやみません。

